

地域再生計画事業（阿賀野交流ゲートウェイ整備プロジェクト）の進捗状況

資料10

| No. | 事業名称 | 事業のねらい | 実施年度 | 事業実績 | 最終予算 (円) | 実績 (円) | 執行率 (%) | 指標名称 | 当年度 目標 | 当年度 実績 | 達成状況 | 評価コメント |
|-----|---------------------------------------|---|------|---|-------------|-------------|------------|--------------------------------------|-----------|-----------|--------|--|
| 1 | 阿賀野交流ゲートウェイ整備プロジェクト (安田地区複合施設整備事業) | 地域の交流拠点としての安田複合施設の整備により市民及び市外の方がまちなかに集まり、市内に賑わいが創出されています。 | H29 | 安田複合施設の実施設設計、仮支所への移設及び既存施設（旧安田支所）の取り壊しを行いました。 | 210,139,000 | 184,002,818 | 87.6% | 指標① 機能強化の対象公共施設の延床面積 (㎡) | 1,986.51 | 1,986.51 | 順調 | 【取組の評価】 旧安田支所の解体工事は計画どおり完了し、仮支所での市民への対応業務も移設前と同様に、大きな支障が無く行われたことから、指標を達成しました。 【今後の課題や改善案など】 施設利用者数の向上のため、市営バス運行の効率化、利便性の向上、また、都市間移動における交通拠点として本施設を活用し、安田市街地と市内の各拠点・観光資源とのアクセス強化に取り組んでいきます。 また、地域内外からの更なる利用拡大のためには、設備を活用した講座開設等を行うことで施設の機能や設備のPRを行う必要もあります。 |
| | | | | | | | | 指標② 複合施設年間利用者数 (人) | - | - | 順調 | |
| | | | | | | | | 指標③ 市営バス年間乗降客数 (人) (現：安田支所バス停) | 19,000 | 20,344 | 順調 | |
| | | | H30 | ○安田地区複合施設（愛称：「風とびあ」）の改築工事や備品及び前面道路等の整備を行いました。 | 956,964,000 | 887,987,632 | 92.8% | 指標① 機能強化の対象公共施設の延床面積 (㎡) | 1,724.25 | 3,708.77 | 順調ではない | 【取組の評価】 施設工事及び仮支所からの引越し作業も計画どおりに完了し、平成31年3月25日に複合施設の供用を開始しました。 【今後の課題や改善案など】 交流拠点としての利便性向上・アクセス強化とともに、地域内外からのさらなる利用拡大のため、設備を活用した講座開設等を行い、施設の機能や設備のPRを行っていく必要があります。 併せて、残存する「安田公民館」「城のうちコミュニティセンター」についての方向性を検討します。 |
| | | | | | | | | 指標② 複合施設年間利用者数 (人) | - | 882 | 順調 | |
| | | | | | | | | 指標③ 市営バス年間乗降客数 (人) (現：安田支所バス停) | 19,000 | 18,041 | 順調ではない | |
| | | | R1 | | | | | 指標① 機能強化の対象公共施設の延床面積 (㎡) | 1,724.25 | 3,708.77 | 順調ではない | 【取組の評価】 安田地区以外の方を含め、非常に多くの方から施設を利用いただき、目標値を上回る利用者数となりました。 【今後の課題や改善案など】 交流拠点としての利便性向上・アクセス強化とともに、地域内外からの更なる利用拡大のため、設備を活用した講座開設や施設の機能や設備のPRを行うなどして、引き続き、市内の方の高い関心度を維持していく必要があります。 併せて、残存する旧「安田公民館」「城のうちコミュニティセンター」についての方向性を検討します。 |
| | | | | | | | | 指標② 複合施設年間利用者数 (人) | 50,000 | 50,178 | 順調 | |
| | | | | | | | | 指標③ 市営バス年間乗降客数 (人) (現：安田支所バス停) | 24,000 | 17,686 | 順調ではない | |

